

# 運輸安全マネジメントレビュー議事録

作成日 2025年2月13日 作成者 熊倉 彰

実施日時	2025年2月10日		
参加メンバー	安全統括管理者 運行管理者2名 整備管理者1名 総務部門1名 乗務員代表2名		
配布資料	① 安全目標（2024年度）②投資計画・報告（2024年度） ③ 教育実施スケジュール（2024年度）④安全評価認定更新準備書類		
<マネジメントレビューへのインプット情報>			
《項目》	《内容》		
a)安全監査結果	・休憩仮眠室の清掃不十分 ・運行記録計の保管方法不十分 ・免許証の確認未実施 ・一般診断未受診 ・乗務員教育のマンネリ化 ・乗務員の車両に対する報告不十分		
b)顧客からのフィードバック	・乗務員の対応や車両の状態など、高評価をいただいている。		
c)法制度の改正による影響	・2025年からの働き方改革に対応できるよう改善を続けたい。 ・点呼システムやデジタコの導入を進める。		
d)社会情勢・業界の変化について	・代理店等を介さない発注が増加している。 ・物価高騰による料金値上げに対する顧客の反応に注視する。		
e)前回までのマネジメントレビューの結果に対するフォローアップ	・乗務員の車両に関する理解は深まっているが報告が不十分。 ・乗務記録の記載不備は減少している。 ・マネジメントシステムの確認を行っているが、未だ不十分。		
f)安全計画の達成度	・おおむね達成できている。		
g)改善のための提案	・定期的に乗務員との個別面談を行い、細かな事項の報告等を受ける場を作ることが望ましい。		
<マネジメントレビューからのアウトプット>			
a)運輸安全マネジメントの有効性の改善	毎年度 有効性は高まっている。引き続き完成度を高めていきましょう。		
b)サービスの改善	今後も高評価をいただけるよう、乗務員としての自覚と誇りを持って、サービス向上に努めましょう。 また乗務員からの意見を積極的に汲み上げることを継続すると良い。		
c)資源の必要性	休憩仮眠室の快適性を向上させたい。		
d)監査結果への対応	・休憩仮眠室はいつでも快適に使用できるよう環境整備に努める。 ・運行記録計用紙の保管方法を改善する。 ・定期的に免許証を確認し、交通違反の未申告者にはペナルティを課す。 ・乗務員の3年に一度の一般診断受診を検討する。 ・乗務員からの車両に関する報告の質を向上するための環境を整備する。		
<経営者による指示事項>	乗務員との個人面談の実施により、現場の声を聞き取り市場の動向にも注視してください。 免許証の確認や一般診断の受診を実施できるようシステムを構築してください。 2025年からの改革に向けての環境整備を進めてください。		